

1. 製品及び会社概要

製品名： ハイゾール
会社名： 株式会社 松風
住所： 京都市東山区福稲上高松町 1 1
担当部門： 技術部品質保証課
担当者： 品質保証課長
電話番号： 075-561-1112
FAX 番号： 075-275-4795
E-Mail： webmaster@shofu.co.jp
推奨用途： 歯科材料

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

エアゾール

区分 1

健康有害性

特定標的臓器毒性（単回暴露）

区分 3（麻酔作用）

GHS ラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害情報

極めて可燃性/引火性の高いエアゾール
眠気又はめまいのおそれ

注意書き

[安全対策]

全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

[応急措置]

吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。

[保管]

密閉して、火気を避けた室内冷暗所に保管すること。

[廃棄]

内容を明確にして公認の産業廃棄物処理業者に委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

国・地域情報

国内法は第 15 章「適用法令」を参照のこと。



3. 組成及び成分情報

3.1 単一製品・混合物の区別

混合物

3.2 成分及び含有量

成分名	CAS 番号	官報公示整理 番号(化審法)	含有量 (重量%)
シリコーン	—	—	8.0-10.9
液化石油ガス LPG0.15 (プロパン、イソブタン、ノルマルブタン)	—	—	89.1-92.0

4. 応急措置

4.1 眼に入った場合

清浄な水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを 着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

4.2 皮膚に付着した場合

大量の水と石鹼水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。

4.3 吸入した場合

新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。呼吸に関する症状が出た場合は、医師の診断/手当てを受けること。

4.4 飲み込んだ場合

無理に吐かせないで、医師の手当てを受ける。口の中が汚染されている場合は、水で充分洗う。

4.5 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

吸入: 嗜眠、意識喪失

4.6 応急措置をする者の保護に必要な注意事項

情報なし

4.7 医師に対する特別な注意事項

情報なし

5. 火災時の措置

5.1 適切な消火剤

水スプレー、耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素 (CO₂)、粉末消火剤

5.2 使ってはならない消火剤

棒状水

5.3 火災時の特有の危険有害性

情報なし

5.4 特有の消火方法

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。消火作業は適切な消火剤等を用いて風上から行う。

5.5 消火を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火活動には必要に応じて、自給式呼吸装置を装着する。

燃焼生成物へ曝露は、健康に害を及ぼす場合がある。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

作業の際には適切な保護具 (手袋・保護マスク・保護メガネ等) を着用すること。

付近の着火源・高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
着火した場合に備えて適切な消火器を準備する。

6.2 環境に対する注意事項

河川、水路や下水に流れ込まないように注意すること。

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸着させて、密閉できる空容器に回収する。

6.4 二次災害の防止

着火源を取り除くと共に換気を行う。

7. 取り扱い及び保管上の注意

7.1 取り扱い

皮膚、目との接触、吸入等を避けるために、適切な保護眼鏡等の保護具を使用すること。
適切な換気措置の下でのみ使用する。換気及び火気には注意する。

7.2 保管

密閉して、火気を避けて室内冷暗所で保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

設定されていない。

8.2 許容濃度

ブタン

日本産業衛生学会（2019年版） 500 ppm 1200 mg/m³

ACGIH（2019年版）TWA-STEL 1000 ppm 2370 mg/m³ (Explosion Hazard)

プロパン

ACGIH（2006年版）TWA-TWA 1000 ppm

8.3 設備対策

局所排気装置、安全シャワー、手洗い・洗顔設備、洗眼器等

8.4 保護具

呼吸用保護具：保護マスク

手の保護具：保護手袋

眼の保護具：保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具：保護衣

8.5 特別な注意事項

情報なし

9. 物理的及び化学的性質

	原液	噴射剤
外観（物理的状态、形状、色等）：	無色透明液体	—
臭い：	なし	特異臭
pH：	データなし	データなし
融点・凝固点：	データなし	-187.7--138.4 °C
沸点、初留点及び沸騰範囲：	> 100 °C	-42.1-0.5 °C
引火点：	> 100 °C	-104.4--73.8 °C
燃焼性（固体、気体）：	データなし	データなし

爆発範囲の上限・下限:	データなし	上限: 9.5 %、下限: 1.8 %
蒸気圧:	データなし	データなし
比重又は嵩比重:	0.97	データなし
溶解度(水):	データなし	データなし
η -オクタノール/水分配係数:	データなし	データなし
自然発火温度:	データなし	405-550 °C
分解温度:	データなし	データなし
粘度(動粘性率):	データなし	データなし
蒸気圧:	データなし	データなし
相対ガス密度:	データなし	データなし
粒子特性:	データなし	データなし
その他のデータ:	なし	なし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

強い酸化剤と反応することがある。

燃焼(爆発)範囲内において着火源があると、燃焼・爆発するので、その条件は避ける。

10.2 化学的安定性

通常条件では安定。

10.3 危険有害反応可能性

情報なし

10.4 避けるべき条件

直射日光、高温

10.5 混触危険物質

強酸化剤

10.6 危険有害な分解生成物

情報なし

11. 有害情報

11.1 急性毒性	経口	ラット LD50	> 15400 mg/kg
	経皮	ラット LD50	> 2000 mg/kg
11.2 皮膚腐食性及び刺激性	データなし		
11.3 眼に対する重篤な損傷又は刺激性	データなし		
11.4 呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし		
11.5 生殖細胞変異原性	データなし		
11.6 発がん性	データなし		
11.7 生殖毒性	データなし		
11.8 特定標的臓器毒性(単回ばく露)	眠気又はめまいのおそれ		
11.9 特性標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし		
11.10 誤えん有害性	データなし		

12. 環境影響性

12.1 生態毒性

データなし



12.2 残留性・分解性

データなし

12.3 生態蓄積性

データなし

12.4 土壌中の移動性

データなし

12.5 オゾン層への有害性

データなし

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として処理に関する法律、規則、条令に則り廃棄する。廃棄する場合は、内容を明確にして産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

14.1 注意事項

容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、崩れ防止を確実に行うこと。

14.2 国連番号・国連分類

番号： 1950

クラス： 2.1（引火性ガス）

包装等級： III

適切な積荷名称：Aersols, flammable

15. 適用法令

15.1 消防法

指定可燃物、可燃性液体類

15.2 労働安全衛生法

ブタン

名称等を表示すべき危険物及び有害物

(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)

名称等を通知すべき危険物及び有害物

(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)(政令番号 第482号)

15.3 化学物質排出把握管理促進法

対象物質なし

15.4 航空法、船舶安全法

高压ガス・引火性高压ガス

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定されることがあります。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

*) 本製品は、歯科用として設計しておりますので、他の用途のご利用の場合は、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、性能についても事前にご確認の上でご利用ください。